



THE Y'S MEN'S CLUB OF IBARAKI CHARTERED 2006



茨城ワイズメンズクラブ
2019年度~2020年度
12月報 Vor.136

強調月間テーマ
EMC-MC

国際会長主題 : より良い明日のために今日を築く
アジア太平洋地域会長主題 : Action
東日本区理事主題 : 勇気ある変革、愛のある行動
関東東部部長方針 : “紡ぐ” ワイズのこころ
茨城ワイズ会長主題 : 「みんな～、リーダーになろうよ～」

<12月例会プログラム>

と き : 2019年12月6日(金)
19:00~21:00

ところ : 筑波学園教会 1階

司会 : 熊谷 光彦

開会挨拶と点鐘 : 熊谷 光彦

ワイズソング :

ワイズ信条 :

- 1、自分を愛するように
隣人(りんじん)を愛そう
- 1、青少年のためにYMCAに尽くそう
- 1、世界的視野をもって
国際親善をはかろう
- 1、義務を果たしてこそ
権利が生ずることをさとうろう
- 1、会合には出席第一
社会には奉仕第一を旨としよう

今月の聖句・食前感謝 :

卓話 片山ワイズ「クリスマス説教」

協議 今年度秋季イベント振り返り

ハッピーバースデー&おめでとう結婚記念日 :

スマイル :

茨城YMCA報告 : 大澤 篤人

閉会挨拶と点鐘 : 熊谷 光彦

☆今月の聖句☆

いと高き所に、栄光が、神にあるように。
地の上に、平和が、御心にかなう人にあるように。

ルカの福音書 2章 14節

★巻頭言★

「進」

YMCA スタッフ 久米 あゆみ(ライス)

茨城 YMCA とのつながりは、かれこれ 10 年以上。今はスタッフとして関わらせていただいているが、リーダー時代もワイズメンズクラブからのご支援をいただき、多くのつながりのなかで豊かな経験をさせていただいた。感謝と共にエピソードをお伝えしたい。

2013年の夏、私はアメリカ「Frost Valley YMCA」にいた。キャンプの学びを深めたいという一心で、宮田総主事に推薦書を書いていただき、3カ月間の武者修行(と位置付けている)に出かけていた。過去に例会でご報告をさせていただいたので、ご存知の方はご存知かもしれない。

アメリカのスケールを活かしたキャンプ場は、風にそよぐ花1本さえも、神様に守られた神秘的な存在だった。川の石ひとつとっても、すべてが子どもの成長を願い、リーダーの成長を願うために用いられるものだと感じた。そんななかで与えられた役割は、4week camp=27泊28日間、9歳~14歳まで8名の子どもたちと生活を共にするグループリーダーであった。

それまでリーダーとして茨城 YMCA で育てていただいた自信は見事に打ち砕かれた。アメリカ在住の日本人の子どもたちが対象のキャンプとして、日本語習得がひとつの目的の生活であるが、子どもたちは普段から英語の方が得意。文化や言語の違い、個性の爆発から、私の気が付かないところでグループワークは思わぬ方向に動いていき、悩みぬいた日々だった。特に思い入れがあるのは、最年長14歳のS。次年度になるとジュニアリーダーの役割だと、キャンパーとしての最後の夏を楽しみに参加していた。

(次ページに続きます)

(前ページより続きます)

そんな思い出がよみがえったのは、10月に開催された Frost Valley YMCA 40周年式典での彼女との再会である。6年ぶりの彼女は20歳。すでにキャンプで100人を超えるキャンパーや40人ほどのリーダーをまとめる統括チーフの役割まで経験しており、頑張ったことを報告してくれた。「ライスが最後にくれた「進」の漢字を、6年間キャンプの時にはずっと持っていたよ。」そんな言葉に胸が熱くなった。決して上手には関われなかった28日間の最後の夜、わたしは木の「いのち」と呼ばれる手作りの名札に、キャンパー一人一人に未来への願いを込めて漢字1字を刻み、贈ったのだった。

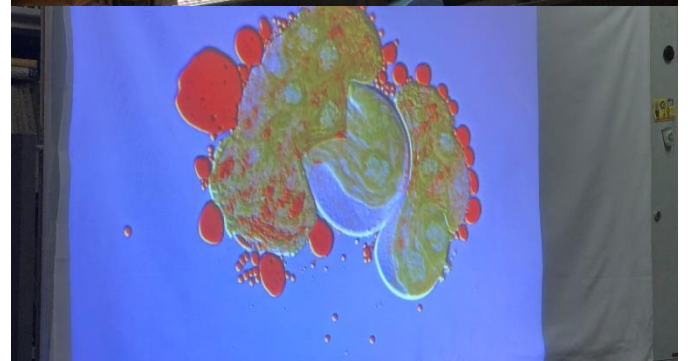
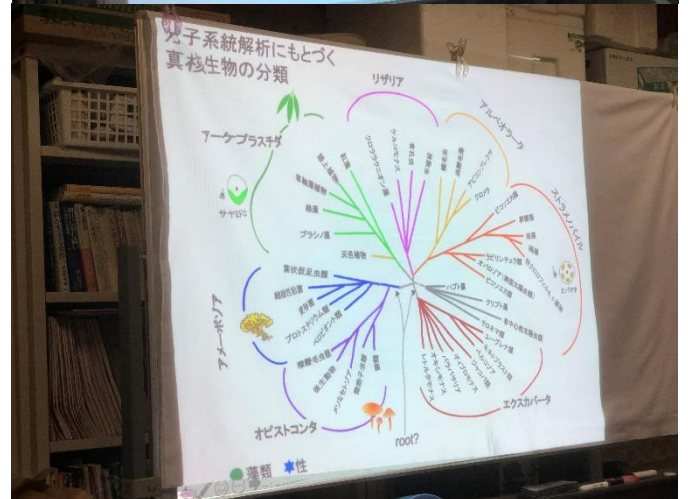
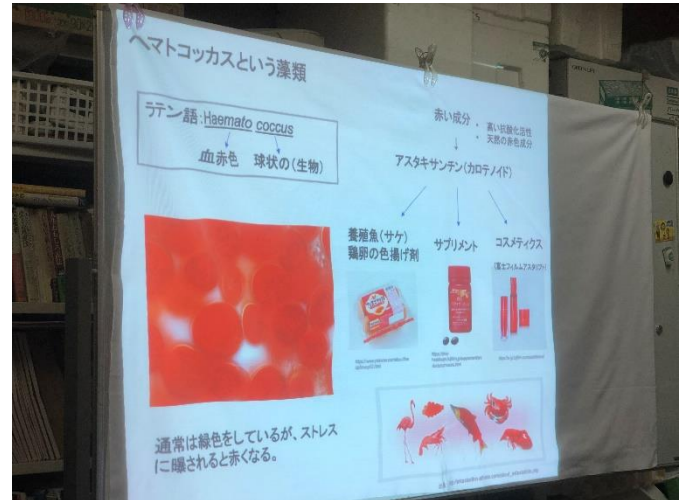
キャンパー、ジュニアリーダー、グループリーダー、統括と役割をステップアップさせながら、6年前の夏の「進」を体現させた彼女の姿は、まさに「明日の指導者は今日つくられる」を描いた輝かしい姿だった。あの夏の瞬間が少しでも彼女の力となったことを知り、若かりし頃の不器用な思いが届いたことに目頭を熱くした。

現在、茨城 YMCA では野外事業を盛り上げる役割を担っている。現代の青少年たちを取り巻く課題に面して、多くの期待と要望に小さな私は悩むことが多い毎日だ。ただ、私の胸にもいま、「進」の灯火があたたかくともっている。種を蒔く日々は希望を抱き続ける日々である。青少年たちの成長を願う野外教育事業としても、そして地域と共に生きる茨城 YMCA としても、30周年に向けて光と共に「進」む日々でありたい。

【茨城ワイズ 11月例会報告】

11月例会は、すっかり秋も深まった8日夜の開催となりました。ワイズメンの参加は5名、スタッフやゲストを含め9名での会となりました。

今回は片山ワイズの知人であり筑波パプテスト教会に所属される大田さまをお招きしまして卓話をいただきました。専門であられます微細藻類、なかでもヘマトコッカスに焦点をあて、藻が自らの身を守るためにどのような働きをしているか、その働きを生かしてどのような実用品(化粧品、サプリメント、着色料など)に用いられているか、というお話になりました。



【茨城ワイズ 会計・事務報告】

支出がかさむ時期にあたっております。ワイズメンのみなさまにおかれましては、引き続き会費の前納について、ご協力を賜ればと思います。

*チャリティサイクリングに関しては、別会計としております。

10-11 月会計報告

10月8日時点繰り越し	5,283
各種献金	304
バザー収入	30,750
バザー原価	▲9,304
食事材料費	▲2,000
各種献金	▲1,000
講師謝礼	▲5,000
11月8日残高	19,030

【茨城ワイズ 11月例会報告】

続きまして現役リーダーのロンリーダー（山下さん）に、「山中湖リーダー研修会に参加して」と題して、9月に参加された研修の報告を話していただきました。ロサンゼルスドジャース日本担当顧問の鈴木陽吾さんによるキーノートスピーチ内容の共有、同じように全国のYMCAから参加したリーダーとのグループ活動・ディスカッションの過程についてお話していただきました。

「ホスピタリティ」「自分の価値観で判断せず相手のことを『観察』して『推理』して『理解』する」「一番小さくされている者を輝かせると、全体が輝く」「他人と比較する必要はない、自分の傾向を知り、自分と向き合う」などのエッセンスを発表していただきました。



*ワイズメンズクラブより、研修参加費用の補助をさせていただきました。
 < ↓食事と例会の風景>



11月例会報告

出席者：会員5名（熊谷、片山、柳瀬、宮田、村田）、メネット：0名、スタッフ：2名、リーダー：1名、ゲスト：1名、出席総数数：9名、在籍者会員数9名、会員出席率：55%

◆ワイズの目的の中に『YMCAの活動を支援する』となっております。その1つとしてYMCA維持会員になっていただいております。まだ維持会員登録をされていない方は、大澤までお申し出ください。YMCAは会員団体であり、YMCAは会員に支えられ地域に根ざした活動を展開しております。維持会員とは、YMCAの使命に賛同し、その運動に主体的に参加し、YMCAの維持、発展に寄与することを願う会員です。

【チャリティサイクリングイベント開催！】

11月4日（祝）開催、りんりんポート土浦集合・解散にて標記イベントを実施いたしました。地元の方を中心に10名の参加となりました。当日は天気も良く、気持ちよいポタリングを楽しむことができました。



本イベント開催に伴い、関東東部CS事業支援金を受領しております。別途会計報告いたしますが、チャリティサイクリング個別の会計処理を実施し、残金については次回以降のサイクリングイベントに繰り越すこととなりました。重ねて、みなさまに御礼申し上げます。

年度内（来年春ごろ）に第2回のサイクリングイベントを予定しております。また、合同例会でのサイクリング開催も歓迎いたします！（来年3月には土浦駅直結のサイクリングホテルが OPEN しますので、金曜夜に集合して宴会→翌日屋前からサイクリング、といった宿泊プランも企画できます）



【チャリティランイベント開催！】

11月16日に汗ばむほどの快晴の下、茨城YMCA 恒例のインターナショナルチャリティランを開催しました。当クラブからは熊谷・片山・稲本ワイスが参加いたしました。
 詳細は来月のブリテンにて報告いたします。



- 11月の予定
- 1日 幼保園サツマイモ堀り
 - 2-4日 筑波大学学園祭
 - 4日 チャリティーサイクリング
 - 6-8日 全国YMCA 総務担当者会@滋賀
 - 7日 インフルエンザ予防接種
 - 8日 北関東YMCA スキースタッフ会議@茨城
 - 9日 リーダースデイキャンプ
 - 9日 豊里こどもまつり
 - 9日 野外事業運営委員会
 - 11日 早天祈祷会
 - 11日 主任会
 - 12日 未就学児親子参加クラブ「こひつじクラブ」
 - 13日 県民の日/学童一日保育
 - 16日 インターナショナルチャリティーラン
 - 16日 障がい児者自立支援活動「たんぽぽクラブ」
 - 20日 職員礼拝/職員会
 - 21日 幼保園健康診断/インフルエンザ予防接種
 - 22日 幼保園収穫感謝祭
 - 23日 未就学児デイキャンプクラブ「わんぱくクラブ」
 - 26日 未就学児親子参加クラブ「こひつじクラブ」
 - 29日 小学生デイキャンプクラブ「つくわいクラブ」

- 12月の予定
- 1-4日 北関東スキーディレクタートレーニング
 - 2日 早天祈祷会
 - 2日 主任会
 - 4日 幼保園監査
 - 7-9日 北関東スキーリーダートレーニング
 - 10日 未就学児親子参加クラブ「こひつじクラブ」
 - 13日 みどりのセンタークリスマス祝会
 - 14日 障がい児者自立支援活動「たんぽぽクラブ」
 - 14日 中高生デイキャンプクラブ「ユースクラブ」
 - 14日 小学生クリスマス祝会
 - 15日 冬キャンプ顔合わせ会
 - 20日 幼保園・オリーブ保育園クリスマス祝会
 - 24日 クリスマスイブ
 - 25日 クリスマス
 - 25-1/7 児童クラブウィンタースクール
 - 27-30日 冬スキーキャンプ
 - * ボランティアリーダーに参加してくれる学生がまた増えてきました！

【編集後記】

あっという間に 12 月となりました。

今年の秋は、チャリティサイクリングという新しい試みもあり、いつも以上にあわただしいイベントシーズンを乗り切ってきました。改めて、熊谷会長をはじめとするみなさまのお働きに感謝いたします。

来春のサイクリングイベント第二弾の準備もはじまりますが、併行して、茨城クラブ自体が今後どのように歩いていくか、この冬を通して議論していきたいと考えています。

みなさま、ひとときの休息とともに、良いクリスマス&よいお年をお迎えください。

<1 年ぶりに訪れた
沖縄。気候も人も
ほっとする場所です>

